

奈良県議会議員 さいとう 有紀

YUKI
*I never give up on the future
of Goto City.*
SAITO
活動報告 vol.2023 AUTUMN



五條新町通り
(重要伝統的建物群保存地区)

五條市の未来を
あきらめない

NEWS

ゆき

こんにちは、さいとう有紀です

暑い夏が過ぎ、紅葉が美しく彩り果実が実る豊かさを感じる季節となりました。

しかしながら残暑が10月まで続き、秋の美しい風景を体感できる期間が短くなってきているように思います。

日々刻々と変わりゆく時代において、少しでも県民の皆様のお役にたてますよう、奈良県議会においてしっかりと議論・活動を行ってまいりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

9月議会、論戦ヒートアップ!!

奈良県議会では9月12日から10月20日までの期間で定例会が行われました。定例会とは本会議、常任委員会、特別委員会によるものを示します。

本定例会において知事を筆頭とした理事者側と各議員との間で様々な議論が活発に行われました。

さいとう有紀は各委員会において大項目として14項目の質疑を行い、知事に対しては大規模広域防災拠点整備について要望を行いました。

県民の皆様の未来がより良いものになりますよう、施策の検討及び実現にむけて活動してまいります。



大規模広域防災拠点整備事業
予定地視察状況

1984年6月15日生まれ

【略歴】

智辯学園高等学校卒業

京都女子大学文学部国文学科卒業

五條市議会議員

【家族】

夫、息子2人

【所属会派等】

自由民主党・無所属の会

関西若手議員の会 所属



“SNSでも想いを発信”



さいとう有紀

第 2 回 県 政 報 告

さいとう有紀が行った9月定例会における質疑一覧

決算審査特別委員会における質疑

1. 奈良県内における産業の成長戦略に基づく人材確保、企業誘致の推進について
2. スポーツ人材マネジメント育成事業について
3. 就学前における運動・スポーツを通じたはぐくみ推進事業について
4. 奈良こども食堂サポート事業について
5. 医療的ケア児等支援推進事業について
6. 奈良県内における小中高校における児童生徒のいじめ認知、不登校に関する2023年度の調査結果について
7. 奈良県大規模広域防災拠点整備について

決算審査特別委員会での要望

1. 大規模広域防災拠点整備について知事への要望

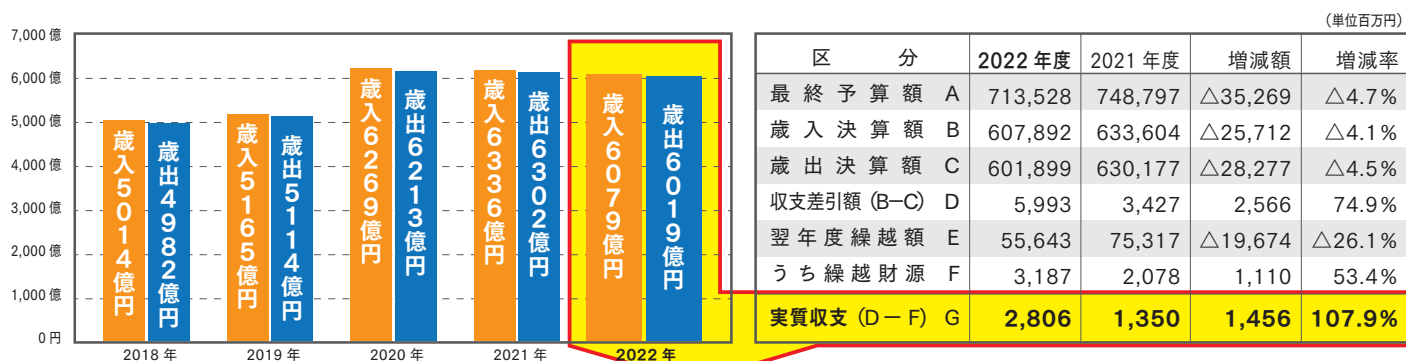
建設委員会における質疑

1. 道の駅「クロスウェイなかもち」にかかる工事の入札中止について
2. 国道168号及び県道20号の整備状況及び今後の計画について
3. 道路沿いの草刈り業務について
4. 無電柱化について

総合防災対策特別委員会における質疑

1. 奈良県災害時緊急連絡員(リエゾン)の体制について
2. 奈良県防災重点農業用ため池に係る工事等推進計画について
3. 災害発生時における医療的ケア児への対応について

《 決算審査特別委員会 》



前年度比約 **8%増の28億円黒字**

2022年度の県の決算報告では、一般会計実質収支が28億円(前年度比プラス15億円)もの黒字とされ、様々な施策が実を結んできたことを表されたものだと感じました。2023年度からは山下県政となり、奈良県の財政は大きな変化が生まれるかも知れません。

過去から積み重ねられた実績を山下県政でさらに加速させていくためには**“身を切るだけではなく”**しっかりと県内に対し投資を行い、産業を成長させていく必要があると思います。

《 建設委員会 》



紀伊半島アンカールート

建設委員会では、国道168号及び県道20号の事業計画を伺い、両事業を加速させるべく予算要望を積極的に行いました。また、雑草が繁茂している道路が非常に多いことから、草刈り業務についてデジタル技術やAIを活用した合理的管理方法について提案するとともに、草刈り予算を増やすよう要望いたしました。

さらに、現在奈良県内で推進されている無電柱化についても景観性だけでなく、安全性の観点から積極的な推進を行っていただくよう要望致しました。

Question! 「紀伊半島アンカールート」とは？

A. 近畿自動車道紀勢線と、京奈和自動車道、および三重県松阪市と五條市を結ぶ構想路線の東南海連絡道、国道168号(五條新宮道路)、国道169号の各路線を結ぶと、アンカー(船の錨 -いかり-) の形に似ていることから付いた呼称。

《 総合防災対策特別委員会 》

災害発生
EMERGENCY

- ・本人や家族の安否確認及び安全確保
- ・テレビ、ラジオ、WEBサイト(気象庁等)等の確認

県災害対策本部事務局から
連絡 ▶ 参集

大規模地震の場合、各所属の動員体制に基づき、
県災害対策本部事務局からの連絡を待たず参集

- ・着替え等を持参
- ・参集途中の被害状況を確認
- ・県庁東棟2階防災統括室に参集

活動内容説明・資機材等支給

- ・活動内容の説明
- ・連絡先、連絡方法の確認
- ・移動手段、宿泊方法の確認
- ・物資(活動服、寝袋、ヘルメット等)の支給

派遣市町村へ移動

- ・活動服着用
- ・移動途中の被害状況確認
- ・連続活動期間は7日間以内
- ・派遣市町村の状況を事務局に随時報告
- ・1日の活動開始及び終了時に報告
- ・活動日誌を作成

連絡員として活動

- ・事務局が緊急連絡員の必要ないと判断した場合、活動は終了
- ・緊急連絡員の活動の継続が必要とされる場合は、7日目の次担当に引き継ぐ
- ・帰庁後、事務局に報告

活動終了(引継)・帰庁

総合防災対策特別委員会では、令和5年8月に実施された市町村へのリエゾン派遣の実例(五條市にも派遣されました!)を踏まえ、その効果や今後の展開について質疑させていただきました。

また、防災に関連する事項として、奈良県防災重点農業用ため池の整備計画や実施状況を質問するとともに、災害発生時には自律的な活動が困難な医療的ケア児に対する補助方法などを質問させていただきました。

12月議会に向けて Resolution

五條市選出の議員として、大規模広域防災拠点整備事業については避けては通れない議題ですが、以前までの計画を見直すという中で、単純な縮小案は誰でも考えることができると思います。

しかしながら、「最小の経費で最大の効果を目指す」という原則の「最大の効果」を得るために、緊防債という県の負担を最大限抑制できる予算を活用し、前県政では取り入れられていない「平時における効果、いわゆる収益」を組み込まれた計画を立案・実行する県政、山下知事には是非お願いしたいと思います。

実現できれば、大規模広域防災拠点整備事業は県民の命を救うだけでなく、南部振興や収益による様々な施策の予算化が可能になると思います。

12月議会では、議場にて一般質問をさせていただく予定です。

山下知事と建設的な議論を交わしたいと思います。今後も本紙や活動報告を通じて奈良県政をわかりやすくお伝えしてまいります。

ご意見、ご要望お待ちしております。





9月定例会 本会議

9月定例会の本会議では一般会計補正予算（約58億円）について審議が行われ、6月上旬の豪雨等で発生した災害対応や物価・エネルギー高騰対策、県庁での働き方改革の推進等に関する予算が計上され、いずれも全会一致で可決されました。

【令和5年9月一般会計補正予算の内訳】

- ・災害への対応：約45.5億円
- ・物価・エネルギー価格高騰対策：約3.2億円
- ・県庁の働き方・職場環境の改革の推進：約0.5億円
- ・その他：約8.6億円



詳しくはこちらをご覧ください。



決算審査特別委員会質疑
(詳しくは動画でもご覧いただけます)



奈良県大規模広域防災拠点整備について



大規模広域防災拠点整備について知事への要望



奈良県内における産業の成長戦略に基づく人材確保、企業誘致の推進について



医療的ケア児等支援推進事業について



- ・スポーツ人材マネジメント育成事業について
- ・就学前における運動・スポーツを通じたはぐくみ推進事業について
- ・奈良子ども食堂サポート事業について



建設委員会質疑
(詳しくは動画でもご覧いただけます)

委員会質問の内容



動画でもご覧いただけます。

委員会質問の内容



動画でもご覧いただけます。

総合防災対策特別委員会質疑
(詳しくは動画でもご覧いただけます)



防災訓練参加 (奈良県・五條市)



令和5年10月14日に五條市総合防災訓練、令和5年10月22日に奈良県防災総合訓練に奈良県議会総合防災対策特別委員として参加いたしました。



総合防災対策特別委員として、田原本町社会福祉協議会駐車場他雨水貯留施設、建設委員として一般道の通行規制時におけるAIを用いた車両誘導システムの現場視察を行い、活用による有用性について教示いただきました。